

LMW 4

ファブリックスキャナー：
次世代モデル



生産中のトラブルは、コストがかかります。そしてトラブルの発見が速やかであるほど、コストの節約につながります。

LMW 4は針の配置エラーや穴を検知すると、編機を停止してエラーメッセージでお知らせします。装置はシングルニットおよびダブルニッティングのいずれにも使用でき、操作は非常に簡単です。操作のための特別な知識は必要ありません。

LMW 4はスキャニングヘッド、操作端末、コントローラーで構成されています。スキャニングヘッドは生地の上に設置して反射の原理によるモニタリングを行い、装置から発した光による生地の反射をスキャニングヘッドが分析します。LMW 4のスキャニングヘッドは自動洗浄機能を搭載しており、生地に対する調整も全自動で行われます。

特長:

- 扱いやすい
- 針の配置エラーや穴など、発生頻度が高いエラーを検知
- 針抜き時の穴のエラーを検出
- ダウンタイムとB級品の発生を低減
- 自動調整機能による時短と省コスト
- 針のエラーと穴を区別
- 最先端は自動検知&処理
- タッチスクリーン型の操作端末

仕様

電源仕様 :	24 V AC/DC (19 ~ 33 V AC 50/60 Hz / DC)
運転信号 (稼働時) :	10 ~ 30 V AC/DC
最大出力 :	7 VA
停止信号 :	最大 24 V AC/DC
スキャニングヘッド重量 :	270 g (0.5 mケーブルを含む)